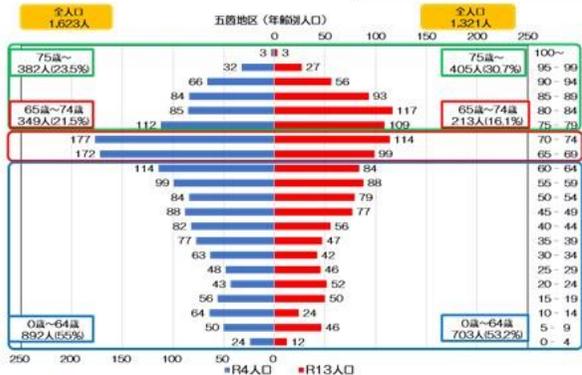
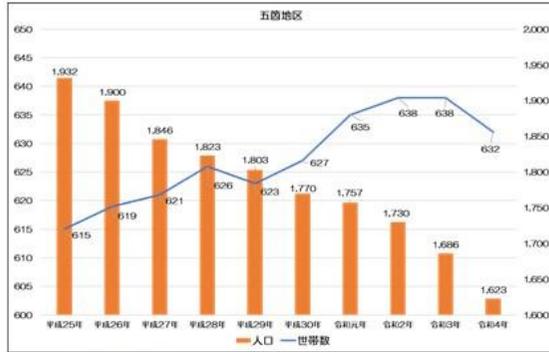


五箇地区の現状

▶平成25年から令和4年までの10年間の人口と世帯数の推移

人口は減少しましたが、一方で世帯数は増加しており、単身世帯の増加、核家族化が進んでいると思われます。



◀令和4年と令和13年の年齢別人口の比較 (推定)

75歳以上の割合が増加する一方で0歳~64歳、65歳~74歳の割合が減少し、さらに若い年齢層になるにつれて人口数が減少する予想となっており、少子高齢化が進むと推測されます。



渡辺 裕一氏 (武蔵野大学教授)

将来、少子高齢化・人口減少に移行していくと推測されますが、このことは悪いことではなく、社会や地域の状況がそのように変わっていくということです。それに伴って、地域で今まで出来ていたことが出来なくなったりと、地域活動も変わっていくので、皆さんで地域の今後を考えていきましょう。

第1回講演会・意見交換会の様子や参加者の感想



- ・地域の集まり (五箇地区) は久しぶりでした。
- ・地域の方と少しの時間でしたが、話ができてよかったです。
- ・次回は友達に声掛けしたいです。やれそうなことは身近なところからですかね！ など

第1回意見交換会の参加者からの意見はこちら！

第1回意見交換会の内容、資料はこちらから↓



子育て世代も必見！

第2回五箇地区意見交換会

子どもからお年寄りまでが
住みやすい地域にするために

2023年6月4日(日) 10時~12時

五箇公民館 (上蛇町1899番地1)

初参加の方大歓迎♡

対象 五箇地区にお住まいの方が関係のある方ならどなたでもOK! (小中学生、高校生、大学生の参加もお待ちしています)

申込み QRコードからお申込みいただくか、問い合わせ先にご連絡ください (当日参加もOK!)



アドバイザー



渡邊 多恵子氏 (淑徳大学大学院看護学研究科教授)

話し合いの内容

- ①第1回意見交換会の確認・意見の追加 (意見は内側に記載してあります)
- ②地域の関心ごとの順位付け
- ③関心ごとに対する取り組みしやすいことの順位付け

友達と一緒に参加しましょう！

お子様もOK! おもちゃもあるわよ

無料よ！



第1回意見交換会の参加者からの意見はこちら！

主催 問い合わせ先

常総市 市民生活部 市民と共に考える課
Tel 0297-23-2111 (代表)

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

1

- 朝 車が多く道路に出られない
- 交通量が多くなっている
- 道路凹凸振動騒音問題
- 犬の糞が道路に落ちている
- ゴミ散乱問題
- 堤防に粗大ごみが大量に捨ててあった
- 五箇小学校 併合問題
- 子供たちが少ない
- 子供たちの安全確保
- 中学生の通学路が狭くなっている
- 定住者促進
- 散歩する人が多い
- 共同作業に参加できない
- 高齢者の集まる機会が少ない
- 農業の担い手が減っている
- 雑草の管理ができない
- コロナで行事・集会等が少なくなっている
- タイヤ放置問題



2

- 車の速度危険
- 交通量が多い危険
- 歩道が狭い
- 沖新田の空き家へは住む人がいる
- モ虫がひどくて困る 桜はきれいだけど
- 雨の時雨量が異常に多く土手が切れそう
- 道の駅のオープンは楽しみ♡
- 不在宅の増加
- 重機泥棒が発生している
- 最近わからない動物が多い(足跡)
- アライグマが野菜を食べてしまう
- 正しい食べ物(体にいい)を親が勉強してほしい
- 私が高齢となる
- 私が高齢となる
- 地域産業




3

- 三坂新田地区に企業が立地され発展している
- 道の駅
- アグリサイエンスバレーの中に図書のお店ができるのを楽しみにしている
- 近所の人たちとの交流がなくなっている
- 買い物の場所が遠い
- つくば市へのアクセスが近い
- 農振地域の見直し
- 今は車を自由に運転しているが将来は不安
- 市議会議員の一つでも確保したい
- 交通量が多い
- 独居老人が少しづつ増えている
- グランドゴルフをやっていて場所が土なのでやりづらい
- 小学校中学校統合
- 小学校の統廃合、場所の見直し
- 小中学生が激減している
- 子供が少ない
- 小貝川流域に空き缶が捨てられている
- 散歩していると道路の穴が多い




4

- むすび町のPR 新町名
- 道の駅が近くにできるので将来的な展望は？！
- 道の駅できると大渋滞か！！
- 小学校・中学校がなくなるとの話
- 五箇小学校の存続？！
- 川遊びしていない
- 農業をやっている姿が少なくなっている
- 米作りが盛んな地区だが後継者問題
- 耕作放棄地が増えている
- 他の地域から大きなトラクターなど来ている
- 緑が少なくセミがあまりいない 悲しい
- 防犯カメラの設置
- 車のスピード出すぎ
- 交通ルール スピード違反の取り締まり
- 移動スーパー利用者が少なくなっているので活用してほしい
- 集落排水の各家庭での掃除が負担
- 野良猫が多い
- 野生動物がいて危険 アライグマ ハクビシンなど
- 回覧を早く回す
- 集まる場所がない(男の人)
- お店が少ない
- 粗大ごみが捨てられている
- ごみ捨てのルールが守られていない
- 物を燃やす臭いがする
- 子供の声が少ない
- 人が少ないので静かしてほしい
- 子供の数減って外遊びの姿が見られない
- 高齢者移動手段がない！！
- 人通りが少ない
- コロナで人の動きがない
- 家族の人数が少ない
- 風聞の人口が老人のみ
- 公民館祭りの復活
- 料理教室をやる





5

- 小学校の統廃合
- 小学校がなくなる？！
- 一人暮らしの方の安否
- 近所の付き合い希薄化
- 情報交換の場所
- 大雨の時、洪水の危険がある
- 防災の充実
- 後継者がいない
- 跡取りなし
- ハクビシンやアライグマの被害がある
- 猫が多い
- 元気な高齢者がいる
- 働く場所 高齢者が安心して暮らせるまち
- 道の駅 集客施設 温浴施設 イチゴ団地
- 道の駅ができる
- 空き家問題
- 菜の花が咲く小貝川の土手
- 車がないと生きていけない
- 集排水関係
- 畑の荒廃
- 車が多くなった




2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

1

- 老若男女がともに遊べる場所が欲しい
- 元気な高齢者が遊べる場所がほしい
- 子供が安心して遊べるところ
- 公園等が近くにあるまち
- 公園サンビレッジ五箇地区の看板観光地にした
- 自由意見を自由に言える場所が欲しい
- 楽しく住みよいまちにしたい
- 夏祭りの再開
- 高齢者のためにコミュニティバスが欲しい
- 買い物便利なまち
- ごみのないきれいなまち
- ごみのポイ捨てがなくなるようにしたい
- 医療機関が充実しているまち
- 高齢者が生き生き暮らせるまち
- 子供達が安心して登下校できるまち
- 歩道の草刈りをまめにしてもらいたい
- 街路灯・防犯等を多くしてもらいたい
- 夜でも散歩できる場所があればいい
- 歩道を広くしてもらいたい





2

- 隣近所がもっと昔のように密になりた
- 困った人がいたら助け合うまち
- 健康に暮らせるまち
- 憩いの広場(公園)
- 自然が豊かなまち
- 桜並木を守ってほしい
- 毎日ワクワク生活できるまち
- 日々の生活の心配がないポジティブ思考
- 水害が起きないまち
- 買い物しやすいまち(運転しなくても)
- 農業振興のまち
- コロナが収束し出かけられる
- 気軽に入れる居酒屋があるまち
- 子供の元気な声が聞こえるまち
- 子供たちのお祭りができるまち
- 今のままで満足です




3

- 子供会旅行
- 子供が外遊びできる
- 昔ながらの「おまつり」
- 近所に子供の声が聞こえなくてさみしい
- 近くの人との交流を持てるように
- 介護が必要になっても安心して暮らせるように
- 年をとっても一人ひとり元気で暮らせるまち(医療等)
- 車を使わなくても買物ができる
- 総合的な防災体制の確立 避難体制
- 地元の若い人が地元から勤務できる環境づくり
- 企業の参入(人口増)により居住できる住宅が建てられるようにする
- 国調 地籍調査
- ゴルフの練習場があると最高
- 若者が集まるキャンプ場
- 犯罪のない地域に
- 三坂新田と沖新田の桜並木の拡充
- 小貝川の水辺の整備
- アグリサイエンスバレーの充実
- 農業の組織化 市、農協等へ
- 農業担い手の耕地集約が進められれば(地籍者の意向がある)
- 自然豊かなまち
- 小貝川サイクリングロードが整備されサイクリストが集まるまち
- 菜の花とサイクリングロードをつなげて
- 農業で生活ができる
- 米作りでも暮らせるまち
- 災害の時、安心して避難できる
- 医療サービスが受けやすい
- 高齢者が楽しく過ごせるまち
- 老人たちがおしゃべりできる
- 語り合える場がある
- ご近所の助け合いがもっとできるといい
- 困っている人と助けたい人とのマッチング







4

- お年寄りが集まって遊べるまち
- 一人暮らしの高齢者が住みやすい
- 高齢者が元気(健康)なまち
- コロナ5類になっても安心して受けられる医療体制
- 物価安定 電気料金を下げてほしい
- 買い物近くでできる
- 個人商店があるまち
- 公園のあるまち
- 移動スーパーとどんどん利用する
- 近所が近くなる
- 気持ちよく挨拶しあう人づくり
- 祭りのあるまち
- 人とのつながりを大切にでき、交流できる場所、催し等
- 病院・図書館のあるまち
- 夏にセミが鳴くまち
- 交通が便利
- 車がなくともどこでも行ける
- バスが通っているまち
- 運転できなくなったときの移動手段の確保
- 農業ができなくなっても土地活用
- 畑、田んぼに地元の人があるまち
- 小中学校が存続するまち(もっとも大事!!)
- 道の駅ができるが五箇地区住民が気軽に遊びに行けるように!!
- 安全安心な五箇地区
- 防犯等の設置 拡大
- 安全に生活ができる
- 災害に強いまちづくり






5

- 子供たちが外で遊べる
- 子供の声が聞こえるまち
- 子供たちが安全に遊べる
- 若い人が多く定住できるまち
- 近くに働く場所があり生活ができるまち



